



## 第28回駿輝祭のご案内

### 10月25日(土)・26日(日)飯能キャンパスにて開催

毎年駿輝祭の初日に開催しているホームカミングデーをご存知でしょうか。卒業生と教職員が母校で集い、楽しいひと時を過ごしていただく同窓会のイベントです。

恒例となりました父母会共催の講演会では、ルー大柴氏をお招きする予定です。また、講演会後は懇親パーティを行います。近年はお子様連れのご来場も多く、和やかな雰囲気の中で懐かしい同窓生や教職員との懇談を楽しんでいただいております。是非この機会に、大学時代のお友だちと連絡を取り合っており、母校に遊びに来てください。

#### ホームカミングデー懇親会

軽食(オードブル・サンドウィッチ・デザート等とお飲み物)をご用意しております。

日時：10月25日(土)15時～16時30分

場所：第二講義棟15階レセプションルーム

会費：無料



昨年の懇親会

## ルー大柴氏講演会

#### 講演テーマ

「人生マウンテンありバレーあり」

日時：10月25日(土)13時～14時30分

場所：第二講義棟4階7405教室

会費：無料(先着順・申込不要)



#### ルー大柴氏プロフィール

1954年新宿に生まれる。日本語と英語をトゥギャザーした話術を使う独自のキャラクターで活躍。芸能活動のほか、2007年NHKみんなのうたに採用された「MOTTAINAI」をキッカケに、富士山麓の清掃や地域のゴミ拾いをするなど環境活動にも積極的に取り組む。趣味はドジョウやメダカの採集、水墨画。茶道・遠州流師範、山野美容芸術短期大学客員教授も務める。

9月6日(土)、郡山ビューホテルアネックスにて、同窓会・父母会の福島支部会を開催しました。同窓会では例年5月に総会、10月にホームカミングデーを行っていますが、飯能を訪れる機会が少ない遠方の卒業生にも母校との繋がりを感じていただくべく、一昨年から各地(北海道・新潟・長野)で「支部会」を実施しています。

当日は、出席者の自己紹介や大学近況報告の後、福島県民栄誉賞を受賞した鈴木猛史さん(猪苗代町出身、平成23年文化情報学部卒)の特別講演会が行われ、最後に懇親パーティとなりました。ご出席いただいた皆さん、ありがとうございました。卒業生同士、または教職員との交流を通じ、母校での楽しい思い出を振り返る機会となったのではないのでしょうか。

**同窓会・父母会の福島支部会を開催しました**

最後に、各県毎に卒業生と現役在学が交流できるような場を同窓会主催で開催してみても面白いのではないのでしょうか。

最後になりましたが、当日ご参加いただいた教職員・同窓会会員の皆様、遠方よりお越しいただき本当にありがとうございました。そして、まだ参加されたことのない長野県在住卒業生や長野にゆかりのある皆さん、長野支部を一言で表すなら「新鮮な懐かしさ」。卒業年度は違えど生まれ故郷と楽しかった飯能での思い出は皆同じです。今後のご参加をお待ちしております。長野支部の皆さん、2年目以降も「スズク」出してやっていきましょう！



父母会と合同の懇親パーティ

**長野支部会を開催しました**

去る9月6日(土)、駿河台大学同窓会長野支部発足1周年記念パーベキューパーティが、爽やかな秋晴れの軽井沢にて開催されました。会場となったのは、駿河台学園軽井沢学習研修所というグループ施設。お堅い名前ではありませんが、敷地には広大な中庭があり、まさにパーベキューにもってこいの素晴らしい施設でした。

当日は午前中から参加者が集まり、信州らしく新鮮な果物や家庭菜園で収穫した野菜を持ち寄り、買い出しや仕込みも全員で協力して行い、終始和やかな雰囲気でした。夕方までパーベキューを楽しみ、その後は2次会から3次会と夜中まで宴は続きました。

また、今回は長野県出身現役在学学生の参加もあり、卒業後に地元(地方)へ戻っての就職や生活について相談する場面も見られました。これは卒業後の進路を考える現役在学学生と若者減少に悩む地方社会の双方にとって非常に有意義な時間だと感じました。

今後、各県毎に卒業生と現役在学が交流できるような場を同窓会主催で開催してみても面白いのではないのでしょうか。



参加者の皆さんと

## NACK5の公開放送、コンサートも同日開催!

恒例となりましたFM NACK5の公開放送、旬なアーティストを迎えてのコンサートも併せてお楽しみください。

#### ★FM NACK5 ヒッツ・ザ・タウン

日時：10月25日(土)

場所：講義棟1階

※ゲスト等の詳細は、決定次第大学ホームページ等でご案内します。

#### ★Live in Syunki Fes 2014

日時：10月25日(土)

16時オープン/17時スタート

出演：9nine

場所：体育館2階

※お問い合わせ

駿輝祭実行委員会コンサート部

042-972-1169

受付時間：月～金/12:40～17:00

駿輝祭のイベント情報は、特設サイト (<http://syunki.sakura.ne.jp>) でご確認ください!

長野支部会を開催しました (報告・長野支部会)



学生応援企画費について

準会員である在学生のための「学生応援企画費」について、平成25年度は次のとおり活用いたしました(計200,000円)。

・学生表彰対象者への副賞寄付

成績優秀者や部活動・ボランティア活動等で顕著な活動をした学生を表彰する学生表彰制度の対象学生へ、同窓会から副賞として図書カードを贈呈しました。

・学生論文への褒賞

法学部で実施した「懸賞論文コンテスト」の入賞4作品に対し、懸賞金を贈呈しました。また、経済経営学部の優秀論文6作品に対し、図書カードを贈呈しました。

卒業生が特別講義「経済Today」で講師に

社会の第一線で活躍している方々に、経済社会の「現場」の状況やこれからの生き方についてのアドバイスをご教示いただく『経済Today』の講義で、2人の卒業生が特別講義を行いました。

7月9日(水)は、本学卒業生第一号の公認会計士で、現在「監査法人トーマツ」に勤務されている船津丸仁さん(平成18年経済学部卒)が、以前勤務されていた広告代理店での仕事からみたテレビ業



船津丸仁さん

界の話や、現在の会計・監査の仕事について講義されました。とくに、「夢」をみつけること、今できることを先延ばしにせず、今すぐ始めることが大切という後輩へのアドバイスが聴講生の心に強く刻み込まれたようです。

7月16日(水)には、「FM NACK5」の東京営業部次長の松山法友さん(平成7年経済学部卒)が、ラジオ業界とくにFMラジオについて講義をされました。後発でしかも埼玉地域に根差したFM NACK5が、関東圏のラジオで聴取率1位を獲得するに至った経営戦略、今までの競合相手と違った独自性をどう出していたのかというお話は、まさにこれから実社会に出ようとしている学生には、今後の生き方を考える上で大いに参考になったようです。

経済経営学部では、現実社会(現場)に根差した「生きる力」の養成に力を注ぎ、様々な企画を行っていきます。学生にとって身近な社会人である卒業生の活躍は、彼らにとって大きな励みとなるでしょう。講師のお2人、お忙しいところありがとうございました。



松山さん

駿河台大学貸与奨学生・日本学生支援機構奨学生の方へ

・駿河台大学貸与奨学生の方

毎年11月頃に、本学よりご登録住所に「勸奨状」をお送りしています。その後、振込用紙をお送りしますので、12月末日までに返還金の納入をお願いいたします。

・日本学生支援機構奨学生の方

奨学金の返還は、卒業した年の10月27日(金融機関の休業日の場合は翌営業日)から、月賦返還または月賦・半年賦併用返還により行われます。ただし、奨学金の返還が経済的に困難になった場合は、「奨学金返還期限猶予願」もしくは「奨学金減額返還願」を日本学生支援機構に提出し、必ず手続きをしてください。各手続の詳細については日本学生支援機構のホームページをご覧ください。奨学金返還相談センター0570-666-301にご相談ください。

卒業証明書・学業成績証明書の発行について

・窓口での申し込み

証明書自動発行機(第1講義棟止面入り口を左手)で、必要通数分の手数料(1通200円)の申請書を購入後、必要事項を記入し、学生支援課窓口へ提出してください。即時発行いたします。

※免許証・健康保険証等の身分証明書を提示してください。

※受付時間：9時～17時(月～土)。入構制限日等のために発行できない日があります。同窓会ホームページでご確認ください。

・郵送での申し込み

同窓会ホームページより証明書申請書を印刷し、必要事項を記入の上、手数料と返信用郵送料を合わせた額の切手及び身分証明書のコピーを同封し、下記まで郵送ください。

郵送先：〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698 駿河台大学学生支援課〇〇学部担当  
 ※〇〇は卒業学部。「証明書申込書在中」と朱書してください。

ゴルフ部OBコンペを開催

報告：吉田将卓さん(平成10年法学部卒)

平成26年3月8日(土)に、群馬県富岡市藤木の富岡倶楽部にて、ゴルフ部OBコンペを開催致しました。早春の心地よい気候の中、卒業生8名・現役学生4名に加え、ゴルフ部顧問の松平光徳先生にもご参加をいただき、合計13名にて懇親を深めることができました。

現在、ゴルフ部OB会には約85名の卒業生があります。卒業生相互の懇親を目的に年2回(春・秋)のゴルフコンペを開催し、さらに現役ゴルフ部員の有志にも参加してもらう事で交流を深めております。



後列左端が松平先生、右端が吉田さん

ご存知ですか? 「駿大地域フェスタ」

昨年開催している「駿大地域フェスタ」では、本学の美しい桜を楽しんでいただくため、地域の方に飯能キャンパスを開放しています。今年3月30日(日)に開催されたフェスタでは、佐藤真海さん(女子陸上バレーンピック選手)のトークショーやフリーマーケット、地元飯能の物産展や模擬店等の企画が用意され、多くの方で賑わいました。来年の開催スケジュールは大学ホームページ等でお知らせします。この機会に、学生時代に親しんだ駿大の桜を見に行きませんか?

本学が「子ども大学はんこの」の教室に

「子ども大学はんこの」は、本学と飯能商工会議所・飯能市教育委員会・埼玉県教育委員会が連携・企画し、飯能市内の小学生を対象に、大学の教員や地域の専門家等が授業を行うものです。「駿大の里山」での秘密基地づくり、飯能産の西川材を使用したコマ作り、飯能の歴史を学ぶ「ふるさと学」等、10月25日(土)の修了式までの全6回、子ども達の好奇心を育むプログラムが行われています。

駿河台大学は、地域に根差した大学を目指して、今後も地域との協同・活性化に努めていきます。

ご冥福をお祈りいたします

生前のご厚情に感謝し、謹んでお知らせ申し上げます。  
 ・元文化情報学部教授 寺村由比先生は、平成26年1月26日(日)にご逝去されました。  
 ・元経済学部教授 河野豊弘先生は、平成26年7月5日(土)にご逝去されました。



# 平成26年度

## 同窓会総会。

### 懇親会開催報告

5月24日(土)、平成26年度同窓会総会を駿河台大学第二講義棟14階会議室にて、懇親会をホテル・ハリテイツ飯能(旧飯能プリンスホテル)にて開催しました。総会に先立ち12時半より役員会が開かれ、昨年度の会計報告や今年度の事業計画案について審議されました。14時から開始した総会の冒頭では、同窓会名誉顧問の川村正幸学長より挨拶がありましたので、ご紹介します。



川村正幸学長

### 川村正幸学長からのご挨拶

同窓会の皆様には、日頃、大学および学生に対して様々なご支援を戴き、御礼を申し上げます。総会の開会に当たり、大学の現状につきまして少しお話をさせていただきます。

同窓会による本学の教育に対する支援として、平成26年度の寄附講座として、「フインターシッパ―」「森林文化実習」および「まちづくり実践」という3つの講義にご寄付戴いております。さらに、これら講義に卒業生の方々が講師として参加していくなど、多大なご協力を戴いております。ご支援につきまして、御礼申し上げます。

また、昨年度は、本学の中期計画であ

る「駿河台大学グランドデザイン」の実施のために、新しい教育を行う専用教室の整備にご協力いただき、さらに、各学部のグランドデザイン実施のための経費にもご支援をいただきました。これらにつきまして、心より御礼申し上げます。

次に、本大学の現状をお話しします。本学は、少子化の進行の影響を受けて、この数年、学生確保の面で大変苦しい状況にあります。今年度の新入生については、5学部中3学部で定員割れとなり、大変厳しい状況にあります。本学は、このような厳しい状況を改善していくために、2012年秋に先ほど触れました「駿河台大学グランドデザイン」を公表して、大規模な大学改革をスタートさせました。中期計画を定めるこのグランドデザインは、本学が目指すべき大学像を示し、それに向けて本学を変えていくこととするものです。これは、本学の建学の精神であります「愛情教育」の理念と共に、現在進めている改革の柱をなすものであり、すべての改革はこの柱から出てきています。

現在進めている改革が目指すのは、質の高い教育によって学生を育て、より多くの学生が就職できるという流れを作り出すことです。このような目的をもって取り組んでいるのが、昨年度から実施している新カリキュラムによる教育改革です。本大学の教育の目的は、高度な専門知識を教授するだけでなく、社会人として通用する力を身に付ける教育を行うことにあります。この新カリキュラムの重要な目的は、学生の社会人としての基礎的な力(これを社会人基礎力と言います)を高め、社会人として活躍できる人間に育てることです。さらに、本学は、一年次から卒業するまで、社会に目を向ける教育を徹底すると共に、体系的で効果的なキャリア教育を行っています。そして、すべての講義及び演習の中で、学

生の社会人基礎力を高めることを、最重の柱としています。

ところで、グランドデザインにおいては、本大学は「教育力の駿大」を目指していくこととしています。現在、わが国では、大学における教育の質の向上が重要な課題とされており、とくに、主体的に考え、行動する力を養う教育の必要性が指摘されています。そのためには、学生が主体的に問題を発見し、解決を見いだしていく能動的学習(アクティブ・ラーニング)などを実施する必要があるとされています。このような状況の下で、「教育力の駿大」の実現は、本大学の将来にとって最も重要な課題となっております。そこで、本年2月には、学長提言として、「教育改革プログラム2014」を公表し、「教育力の駿大」の実現に向けた具体的方策を示して、取り組んでいます。

さらに、学生は、大学教育が就職に結びつくことを期待しています。本学の教育が就職に結びつくという状況を作り出すことは、本学の社会的評価を高めるために不可欠な事柄です。本学では、一人でも多くの学生が就職できるように、キャリア教育と連携した親身な就職支援を行っています。本学独自の組織であるキャリア教育担当教員と職員とが一体化したキャリアセンターを中核として、全教員が協力して就職支援に取り組んでいます。卒業生の皆様のご協力もあり、就職率はこの数年、毎年を迫って改善しています。今年卒業した学生さんについて言えば、就職率は、全学平均では85.6%と、昨年度を3%ほど上回っており、最も高い現代文化学部では94.0%となっております。

大学は、卒業生の皆様が誇りをもてる大学でなければなりません。今後とも、同窓会の皆様から、忌憚のないご意見、ご助言を戴いて、よりよい大学に向けて改革をしていきたいと思っております。今後と

もどろが宜しくお願い申し上げます。以上、簡単ではありますが、ご挨拶とさせていただきます。

- 平成26年度同窓会総会議事
  - 1 平成26年度役員について
  - 2 平成25年度事業報告及び収支決算報告について
  - 3 平成25年度監査報告について
  - 4 平成26年度事業計画及び収支予算案について
- ※同窓会ホームページもご参照ください。

## 新役員のご紹介

今年度より、引木智徳さん(ひきぎともりのり/平成26年現代文化学部卒)を役員に迎え、同窓会事業を盛り立ててまいります。

### 引木さんにインタビュー

\* 今のお仕事は？

「今年4月より飯能市役所の体育課に勤務しています。『飯能新緑ツデーマーチ』等のイベントの運営や、体育施設の貸出を担当しています。」

\* どんな学生時代でしたか？

「現代文化学部スポーツ文化コースに所属し、実技の授業では水泳やトレーニングセンターで器械体操をやっていました。また、部活動ではホッケーに打ち込んでいて、公務員を目指してからは、試験勉強と競技の両立が大変でした。社会人となった今でも、ホッケー部のコー

チとして学生の指導をしています。」

在学時は主将として活躍していた引木さん。現在は飯能市役所のホッケー部に所属し、埼玉県代表で国体に出場する現役選手として、競技を続けているそうです。

\* 飯能の魅力は？

「飯能は、『ホッケーのまち』(※飯能市が国体のホッケー競技会場となったのをきっかけに多くのチームが活動)であることに加え、地元岩手を思い起こさせる緑の豊かさが魅力です。飯能と大学はもっと連携できると思うので、同窓会を介して協力していきたいです。」

この3月に本学を卒業したばかりの引木さん。これからのご活躍を期待します！



## 平成26年度 同窓会役員のご紹介

役職	氏名	卒業年	学部
会長	中島俊夫	平成7年卒	法学部
副会長	桐生岳	平成5年卒	法学部
会計	新井克明	平成12年卒	文化情報学部
会計監査	飯塚小姫子	平成13年卒	文化情報学部
	長嶋亮吉	平成7年卒	経済学部
	朝田淳	平成15年卒	文化情報学部
	富岡勇哉	平成4年卒	法学部
	廣瀬尚	平成5年卒	法学部
	市川紀子	平成7年卒	法学部
	森沢克啓	平成9年卒	法学部
	三枝桂子	平成18年卒	現代文化学部
	岡部浩一	平成20年卒	経済学部
	引木智徳	平成26年卒	現代文化学部
役員	雷光一	キャリアセンター事務部長	
	高塚美保子	キャリアセンター事務部就職支援課長	
	木村得朗	学生支援部長	
	根岸麻衣子	学生支援部学生支援課 平成16年(法部卒)	
	柳下一義	学生支援部学生支援課 平成18年(法部卒)	

### 平成25年度事業報告

同窓会では平成25年度の新規事業として「ブランドデザイン支援費」(予算1,000万円)を計上しており、合計8,036,184円を支出させていただきましたので、ご報告いたします。

ブランドデザインに基づき各学部が策定したアクションプラン(実施計画)に対する援助(小計845,484円)

- ・女子学生を中心とする就職活動報告会と懇親会の実施経費(法学部)
- ・クリッカー(回答集約機)を用いた先端的授業の導入費(経済経営学部)

学生満足度向上(学生の居場所確保)を目的とした、第二講義棟15階ラウンジの開放に伴う施設改修経費の援助(小計1,190,700円)

- ・オープンキャンパス参加者への広報用パンフレット作成費(メディア情報学部)等
- ・イス・テーブル等購入費
- ・天井照明器具の交換工事費
- ・防犯カメラの設置費等
- ※従来、第二講義棟15階は、ホームカミングデー等のイベント時にのみ開放していましたが、椅子や机を入れ替えて、学生が自由にくつろげるラ

ラウンジスペースとして整備いたしました。



第二講義棟15階ラウンジ

今回の援助に対し、佐古年穂副学長(心理学部教授)からも謝辞が述べられ、併せて同窓会寄附講座である「フインターシップ」(まちづくり実践「森林文化実習」)の活動状況について報告がありました。

### 平成26年度事業計画

引き続きブランドデザイン支援費(1,000万円)を予算計上し、教育・学生の資質向上のための効果的な取り組みに対して支援を行います。支出内容については、決定次第同窓会ホームページでご報告する予定です。また、平成25年度卒業生からの卒業寄附として、陸上競技部及び駅伝部が使用する測定器を購入いたしました。科学的な測定値に基づいた体調管理により故障者を減らし、競技

成績の向上を目指します。

### 懇親会

17時より会場をホテル・ハリテイズ飯能に移して懇親パーティーとなりました。桐生岳副会長による乾杯のご挨拶の後は、今年3月のソチ・パラリンピックアルペンスキー座位において、金・銅と2つのメダルを獲得した鈴木猛史さん(平成23年文化情報学部卒)よりオリンピック出場報告があり、ソチでの競技の様子がスクリーンで紹介されると、鈴木さんが当時は振り返ってコメントを添える場面もありました。また、2つのメダルが会場内に展示されると、メダルを手に乗せたり首に下げて写真を撮る来場者の姿も見られ、貴重な体験を楽しんでいるよかったです。

恒例の余興では、吹奏楽部の現役学生が選りすぐりの3曲を披露しました。特に「あまちゃんオープニングテーマ」の演奏が始まると、軽快なリズムに合わせて手拍子が沸き起こり、大いにパーティーを盛り上げてくれました。

最後に、プロのキックボクシング選手として活躍している現役学生の木崎優典くん(きざきまさのり/法学部4年生)が登場し、同窓会で作成した試合用のトランクスを披露。木崎くんから次の試合に向けて力強く意気込みが語られると、卒業生からも励ましの声援が送られました。

岡部浩一委員の中締め挨拶の後、吹奏楽部の伴奏による校歌斉唱をもって懇親会はお開きとなりました。総会・懇親会ともに、多くの卒業生やご家族にご来場いただきました。ありがとうございました。



吹奏楽部の皆さん

